

深川市議会
「令和7年 議会報告会」
報告書



令和7年6月3日
議会報告会実行委員会

議会報告会の開催にあたり

この度の深川市議会報告会に際し、多くの市民の皆さまにご参加いただき、心より感謝申し上げます。

平成30年度の開催依頼、令和元年度にも議会報告会の開催に向け準備を進めてまいりましたが、コロナ禍の影響により開催が叶わず、今回、実に7年ぶりの開催となりました。

今回の議会報告会では、半数以上の議員が初めての参加となりました。皆さまからいただいた貴重なご意見を今後の市政の発展にしっかりと活かしてまいりたいと考えております。

ご参加いただいた皆さまをはじめ、ポスターの掲示などにご協力いただいた皆さまにも、改めて感謝申し上げます。

議会報告会実行委員長 北村 薫



・・・・・・・・・・議会報告会 次第・・・・・・・・・・

1. 開会
2. 開会挨拶 深川市議会議長 近沢 弘幸
3. 議員紹介
4. 議会報告
 - ① 総務経済常任委員会報告
 - ② 厚生文教常任委員会報告
 - ③ 予算審査特別委員会報告
 - ④ 議会改革特別委員会報告
5. 質疑等
6. 閉会挨拶 議会報告会実行委員会副委員長 山本 時雄
7. 閉会



令和7年深川市議会 議会報告会 開催概要

○目的

市民に開かれた議会となるよう、議会の運営状況並びに審議内容及び審議結果について、市民に直接報告し、市政に関する意見、提言等を聴取するため議会報告会を開催するもの。

○実施主体

深川市議会（深川市議会 議会報告会実行委員会）

○開催日時

令和7年6月3日（火） 18:00～19:30

○開催場所

深川市経済センター

○参加人数

参加人数：54人（議員14人、議会事務局4人含む）

○報告事項

総務経済常任委員会報告

厚生文教常任委員会報告

予算審査特別委員会報告

議会改革特別委員会報告

（当日参加者へ配布した資料は、「市議会のしくみ」「議会だより」です。

別途ホームページに掲載しています）

開会挨拶

深川市議会議長 近沢 弘幸



本日は深川市議会報告会にご参加いただき、誠にありがとうございます。多くの市民の皆さまにご参加いただき、心より感謝申し上げます。

議会報告会は、平成29年に第1回、翌年30年に第2回を開催し、その後コロナ禍で中断を余儀なくされ、本日、実に7年ぶりの開催となりました。議員14名の内訳は、1期目が5名、2期目が4名、3期目が3名、4期目が2名となっております。令和5年6月の改選を経て、本年6月で任期の折り返しを迎えました。

本日は、市民の皆さまと直接意見を交わす貴重な機会です。皆さまからの率直なご意見を、議会の活性化、そして市政のさらなる発展につなげてまいりたいと考えております。

この後、常任委員会及び特別委員会、計4つの委員会より活動報告を行い、質疑応答の時間を設けております。議会の取組をご理解いただくとともに、日頃感じておられることをぜひお聞かせいただければ幸いです。

最後になりますが、本日ご参加いただいた皆さまに、心より感謝を申し上げ挨拶にかえさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

報告① 総務経済常任委員会

1. 委員会構成（令和7年6月3日現在）

委員長 宮澤 孝司

副委員長 伊藤美恵子

委員 北村 薫、村上 誠、新田 旺

松本 雅祐、佐々木一夫



宮澤総務経済
常任委員長

2. 令和6年第4回定例会（12月）において審議された議案「深川市下水道条例の一部を改正する条例」について、改正の主旨や審議における主な質疑と答弁について報告を行いました。

※このほか、第4回定例会では、深川市職員給与条例の改正、森林づくり推進委員会条例、ふるさと応援基金条例、農業委員の費用弁償に関する条例、令和7年第1回定例会（3月）では、市税条例の改正、手数料徴収条例の改正、市道の路線廃止について審議しました。

3. 意見交換会の開催状況

○拓殖大学北海道短期大学生との意見交換会（令和6年1月24日）

参加者11人（学生10人、教員1人）

○地域おこし協力隊との意見交換会（令和7年2月12日）

参加者8人（地域おこし協力隊員）

※意見交換会の内容は、市議会のホームページに掲載しています。

▼▼ 質疑応答 ▼▼

(1) 深川市下水道条例の一部を改正する条例について

Q 今、下水道管の破裂が問題になっている。古い順番に直していかなければならないが、深川で一番古い下水道管はどのあたりで何年ぐらい経っているのか。耐用年数が過ぎたものは更新を考えているのか。

A きちんとしたことは分からないが、駅前から本町通りのあたりで古いのは50年くらい経過していると思われる。道道の無電柱化の整備に合わせて更新されているものもある。今回の下水道料金の値上げは、下水道施設の整備のためにも必要な措置である。

Q 下水道料金の変更を26年ぶりに変更したばかりということですが、将来に向けて考えてほしいことがあります。水道料金について、多くの家庭では、基本料金以上使用されているのかもしれないが、4立方メートル以下しか使っていない家庭もある。それでも8立方メートルの基本料金が請求されます。水道にあわせて同じトン数の下水道使用料も請求される。8立方メートルを使用しない高齢者に向けて、基本水量の設定を考えてほしい。独立採算とか公営企業とかというルールも分かりますが、年金暮らしやアルバイトで厳しい生活をしている方にも配慮した料金体系について考えていただきたい。

A 上水に関しては今後どうなるか分かりませんが、現在、深川は8立方メートルを基本水量としています。北空知の他町は10立方メートルを基本水量としています。今後、低所得の方などに無理がかからないよう、基本料金をどうするのかについても話し合っていくべきだと思います。総務経済常任委員会としてきちんとお受けして考えていきます。

(2) その他

Q 私は農業をやって60年。そろそろ引退を考えているが後継者はいない。農協や未来ファームにお世話になって、ここ3年ほどいろんな方と交流してきた。新規就農者は、まず住むところがない。農地の取得も難しい。他の市町村では、住むところを用意するなど行政が支援している。深川市は農業のまちと言いながらビジョンが感じられない。新規就農者を受け入れる側が努力をしなければ後継者が育たないということを議員も考えてほしい。

A 貴重なご意見として伺います。ありがとうございます。



報告② 厚生文教常任委員会

1. 委員会構成（令和7年6月3日現在）

委員長 田畑 陽美

副委員長 有働 正夫

委員 鶴岡 恵司、大前 昭代

山本 時雄、松原やす子



田畑厚生文教
常任委員長

2. 令和6年第4回定例会（12月）において審議された議案「深川市病院事業設置等に関する条例の一部を改正する条例」について、改正の主旨や審議における主な質疑と答弁について報告を行いました。

3. 令和7年第1回定例会（3月）において、審議された議案「深川市こども子育て条例」について、制定の主旨や目的、審議における主な質疑と答弁について報告を行いました。

4. 意見交換会の開催状況

○深川市PTA連合会との意見交換会（令和6年2月15日）

参加者21人（PTA役員14人、教員7人）

※意見交換会の内容は、市議会のホームページに掲載しています。

▼▼ 質疑応答 ▼▼

（1）深川市こども子育て条例について

Q ちょっと前までは、どこで決めていたのか分かりませんが、子供たちのカラオケ店入場禁止というのがあったと聞いています。こども子育て条例で「子供を第一」ということですが、方針と活動内容について教えてください。

A こども子育て条例は、市のホームページでもご覧いただけます。条例のほかにも深川市子ども計画というものもあり、その中には特に「こうしてはいけない」という規定はありません。こども家庭庁では、こどもまんなか社会の実現を目指して「こども基本法」が制定され、その基本法に基づいて都道府県や自治体においても取り組みを進めています。

Q こども子育て条例ですが、こども子育てに関する基本理念、こどもの権利について定め、地域、保護者、市民、学校、事業者の役割を明記し、地域社会全体で協力してこどもを育てる気持ちを高めるとありますが、具体的な内容を教えてください。また、地域に対して市はどのように広めようとしているのでしょうか。

A 条例の目的としては、こども子育て支援の推進と子供の権利について定めています。市の施策について、今までは、子供の意見が反映されない状況が多くありましたが、今後は、子供たちの声を聞き施策などに反映させていくべきものではないのかということで、このこども子育て条例が制定されたものと捉えています。少子化で子供が少なくなっている中において、

親だけではなくて地域社会全体で子供を育てていきたいと思いますというものです。市では、こどもまんなか応援サポーター宣言企業や団体の募集をしています。こども子育てに関していろいろな意見を聞いたり、手助けをしていただくなど子供たちへの声かけや見守りをさせていただきたいと思っています。

Q 漠然としていて難しいと感じます。子供への声かけという話がありましたが、今の世の中、声かけは難しいと感じる。安易に「声かけ」と言うのはどうかと思います。

A 例えば社会福祉協議会では、ボランティアでこども食堂を開催しています。このようなことも一つの取り組みだと思えます。今は条例が策定されたばかりで、皆さんに何をしてくださいというものではないですが、皆さんがそれぞれの地域で子供たちの見守りをさせていただければと思います。活動の一つとして「声かけ」という話をしましたが、今は簡単に声をかけられない、どう捉えられるかわからないという心配もあります。声かけの仕方、質問の仕方、本人はそう思っても違うものにと取られてしまうということがありますので、ご意見を参考にしながら活動に気をつけていきたいと思っています。

Q 今までは、子供を真ん中にするのではなくて、子供を育てている親が真ん中にいて、子供が端にいて置き去りにされているような状態でいろいろな物事が決まっていたという現状があると思います。今後は、子供たちが本当に中心にいて、いろいろなことができるのかどうかをお伺いします。

A 今回の条例制定に対しては、若者の声を聞くということで、市長とのタウンミーティングを行い子供たちの声を聞いたり、子育て中の市の職員をメンバーとしたタスクフォースで実際に子育てをされている方やいろいろな人の意見を聞かせていただきながら条例づくりに取り組んだという経過があります。今後、子供たちの声を聞くということがとても大切になってくると思いますので、常に頭に置きながら、活動をしていきたいと思っています。



報告③ 予算審査特別委員会 ※全議員で構成

令和7年第1回定例会において審議された各会計の予算について、特別委員会で質疑された162件の質疑のうち、令和7年度の新規・重点事業に関する主な質疑と答弁について報告を行いました。

○令和7年度深川市各会計予算について

- ・一般会計
- ・特別会計 介護保険特別会計
国民健康保険特別会計
後期高齢者医療特別会計
- ・企業会計 水道事業会計
下水道事業会計
病院事業会計

○質疑のあった事業の紹介（抜粋）

- ・子育て世帯に寄り添った支援の強化
[予算額 267万3千円]
- ・防災対策の強化
[予算額 3,191万7千円]



村上予算審査
特別委員長

▼▼ 質疑応答 ▼▼

(1) 中学校制服購入助成事業について（一般会計）

- Q 中学校制服購入助成事業についてお伺いします。中学校の制服が変わった理由を教えてください。
- A 今回の制服変更は、学校の方で協議がされて決まりました。LGBTQに配慮し、女性はスカート、男性はスラックスといった時代もありましたが、今はそういう時代ではないということで、それぞれ生徒が選べるような制服にしたいということです。
- Q 今回の変わった制服というのは、男物、女物もありますし、どこがLGBTQの配慮なのか教えていただきたいです。男子がスカートを履いてもよいという自由な形にはなっているのでしょうか。
- A 男女ともに上がブレザー、下はスラックスかスカートという形です。元来制服は、男子が詰襟で女子がセーラー服というのが多かったのですが、セーラー服でスカートを履けないという女性もいます。ブレザーとスラックスであれば選ぶ範囲ができます。洋服は、男性用、女性用で若干シルエットやサイズ感に違いがあります。男性がスカートを履くことを、学校側としては拒否できないと思います。選択範囲が広がったことは、生徒も自分の意思で制服を着ることができるので、以前とは大きく変わったと思います。

Q 制服購入助成事業は、リユースプロジェクトを考えて3年間で終わるとのことですが、リユースプロジェクトで全員が制服をもらえるという形ではないと思いますし、新しい制服が欲しいという方も出てくると思います。生まれた年代によって制服を買う差が出てきてしまうので、今後も購入助成を続けていく考えについて伺います。

A 3年間は新しい制服を買わなければいけないので、それに対して補助するというのが今の考えで、3年後はどうなるのかは今のところ議論には上がっていません。

(2) 職員給与費について (一般会計)

Q 深川には、深川西高校、東高校、クラーク高校がありますが、市の職員がクラーク高校野球部後援会事務局の対応をしていることについて、一高校だけの手伝いを市の職員が対応しているのはどうなのかと以前から思っています。市の職員が動いているわけで人件費がかかっていますがどうお考えですか。

A それは市役所の仕事をしているということで、ご理解をしてください。
※クラーク高校に対する市職員の対応は、納内地区の地域支援事業の一環として公務として行っているものです。(市所管に確認し追記しました)

報告④ 議会改革特別委員会

1. 委員会構成 (令和7年6月3日現在)

委員長 鶴岡 恵司

副委員長 田畑 陽美

委員 有働 正夫、伊藤美恵子

宮澤 孝司、松本 雅祐



鶴岡議会改革
特別委員長

2. 深川市議会では、議会の運営や制度を見直し、より透明で効率的な議会を実現するために取り組んできた内容について報告を行いました。

(1) これまでの取り組み (平成28年～令和5年)

議会報告会・意見交換会の開催、本会議のインターネット配信の開始、市議会だよりの充実・リニューアル、議員定数の見直し、市議会ホームページのリニューアル、会議録検索システムのリニューアル、議会基本条例制定の検討などに取り組んできました。

(2) 現在の取り組み

令和5年12月に特別委員会を設置し、「議会基本条例の制定」及び「タブレット端末導入による議会のペーパーレス化」について協議を重ねています。

▼▼ 質疑応答 ▼▼

(1) 議員のなり手不足について

Q 市議会議員選挙が無投票だったことについて、議員さん方はどう考えているのか。なり手がいないことをどう考えているのか。

A 選挙がなかったことは結果であって、それをどう受け止めるかは難しい問題ですが、より多くの人に議員を目指して頑張ってもらいたいと思います。そのためには、どのように環境を整えることがよいのか、いま策定に向け協議している基本条例にもきちんと謳っていきたいと思っています。

(2) タブレット端末導入による議会のペーパーレス化

Q タブレット端末導入について、議員全員がタブレットを使うとしたらいくらぐらいかかるのか。導入したら議員全員が間違いなく使うのか伺います。タブレットは便利なものですから、せっかく買うのであれば講習を受けて皆さんが使えるようにしてほしいですし、インターネットを使うならば情報管理もしっかりしてほしい。

A 色々な機種があり、値段も倍ぐらい違うものなど幅がある。最低限の性能は必要ですが、できるだけ安価なものを導入して費用を抑えようと検討を進めています。導入費用としては、議員14人と事務局4人、予備が1台の全部で19台になると思いますが、端末代だけで115万円ほどです。先進地視察をした留萌市や当麻町のお話を聞くと、何回か定例会で使っているうちに、皆さん使えるようになったということでしたので、導入することになれば、講習などもしっかりと対応していく考えです。※端末代のほか、システム使用料や導入経費（機器調整・操作説明会等）で約100万円がかかる見込みです。（後日、質問者へお伝えしご理解いただきました）

(3) その他

Q 議会報告会は、年1回ではなくて、年に4回でもよいのでやっていただきたい。本日資料として配付された「市政と市議会」という冊子ですが、非常によくできていると思っていますので、議会を傍聴する方々にも配るようになっていただきたい。

A 意見として伺っておきたいと思います。



議会報告会 アンケート結果（参加者36人中30の方が回答）

① あなたの年齢は

10代・・・ 0人
20代・・・ 0人
30代・・・ 1人
40代・・・ 2人
50代・・・ 12人
60代・・・ 4人
70代以上・・・ 10人
無回答・・・ 1人

② あなたのお仕事は

会社員・・・ 5人
自営業・・・ 2人
農業・・・ 3人
公務員・・・ 11人
アルバイト・・・ 1人
フリー・・・ 1人
主夫・・・ 1人
年金生活者・・・ 1人
無職・・・ 5人

③ 各委員会の報告内容について

わかりやすい・・・ 11人

自分は分かったが、記載のない説明が多く一般の方はどうかと思いました。

わかりにくい・・・ 5人

口頭だけの説明が多すぎる

口頭だけではなくパワポやスライドなどの活用も

普通・・・・・・・・ 1人

無回答・・・・・・・・ 13人

わかりづらい答弁でした

もう少し説明が欲しい

④ 議会の活動情報をどのように把握されていますか

議会だより・・・・・・・・・・ 22人
ホームページ・・・・・・・・・・ 10人
インターネット中継・・・・・・・・ 11人
議員との会話・・・・・・・・・・ 8人
新聞・・・・・・・・・・・・・・ 9人
議員、会派発行のおたより・13人
その他（ポスター）・・・・・・ 1人
無回答・・・・・・・・・・・・・・ 2人

⑤ 本日の報告会について感想を記入ください

- 施設の維持管理をお願いしたい
- 説明は要点だけで、質疑内容は参加者が目を通すので省略しても良いと思う
- ボリュームが多く時間的に無理がある
- 各議員の紹介は、各委員会のほか、所属する会派も紹介してほしい
拓大学生との意見交換会の内容など（総務経済）
- 様々な意見があり勉強になりました。でも想像していた報告会とは違いました
- 質問者側、質問内容、それに対しての返答もよかった
- この様な報告会なら必要ないと思いました
- 全体で質疑応答には無理がある。意見質問は事前に申し出方式に
- 開催時間はもう少し短くても良いかもしれません
- 今日の報告会の紙の記載は、地元の実情に沿って条例が制定されたり改正されている点を評価したい
- 活発な意見の中、市民の意見を聞いていただきありがとうございます。深川市の事を考えている方が多い事うれしく思いました
- 全体的に聞き取りづらかった気がします。私の聴力の問題でなければPAか滑舌かはわかりませんが
- 質問者の側で一部不適切な質問があったことは残念。議員側の課題に対する背景理解がうすいと感じた
- 議会報告会のタイムスケジュールを入れた方が良い
- 議会か行政か立ち位置がわかりにくい
- 何事も想定と準備が大切です。質問者に振り回されることなく正々堂々と自信を持った答弁が期待されます。次回があるのなら、一方的な報告ではなくテーマをいくつか決め、もっとたくさんの方が気軽に自分の考えを言えるようなものを望みます。カフェのような形で市民の意見を聞ける、議決の内容を話せる肩に力が入らないものがあればまた参加したいかなと思います。皆様お疲れさまでした。
- もっと回数を増やしてもよいかも
- 初めて参加させていただきましたが、報告内容がとても分かりやすく各々の議員のみなさんの活動がわかりました
- 議会運営、議案審議の詳細なお話を伺え良い機会となりました。市民の声を直接聞く機会となり良かったです

- 活発な意見交換があつてよかったのでは
- わかりにくかった内容もあつたかもしれませんが、継続することで理解が深まっ
ていくと思います。「報告会」と「意見を聞く会」のちがひ、会の目的をしっかりと
確認したうえで進行が必要と思ひました

⑥ 議会に対しての要望等を記入ください

- 議員数の改革考えてください
- 常任委員長、特別委員会委員長の質疑の答弁が良かった
- 会場の方も言っていたが、年1回ではなく今後はもっと回数を多くして
- 選挙があつて選ばれた議員が少ないので、私たち市民にとって当たり前の意見価
値観にとまどつて答弁をごまかしている様に思う
- もう少し報告を短く質問をたくさん受けてほしい
- 議会傍聴の日時をラインまたは広報紙に載せてほしい
- 個人によって必要な事を聞き取ってもらいたい
- 議員の皆様の日頃の活動に感謝いたします。応援しています
- まず地元議会において、議長席後方の位置にて国旗（日章旗）と地元深川市の旗
の両旗の掲揚をお願いしたく存じます。隣町の旭川市議会で既に両旗掲揚を済ま
せている以上、地元深川も堂々と多数決できるよう重々お願いいたします。今月
（6月）の議会で決定を！
- 今後も市民の声を聞いてもらひ市政運営をお願いします
- フルカラー化された市議会だよりはとても読みやすいです。いろいろと細かい工
夫もされていると思ひます。文字だけのものを作っている一部の議員もいるよう
ですが、読みやすい（伝わりやすい）ものをこれからもお願いいたします。また、何で
も聞きたがる人の意見はこのようなアンケート用紙の活用で十分だと思ひます
- 具体方策や構想をもつと聞きたい
- 意見交換会の具体的にどう取り組みしますか
- 意見交換で得たことは、議会運営や政策に活かしてもらえと市民の満足度も高
まると思ひます。私も現場の意見を大事に公務に励みます
- みなさん、お体に気をつけてご活躍下さい

【閉会挨拶】

議会報告会実行副委員長 山本 時雄

本日は夕暮れのひとつき、こうして多くの皆さんにご出席いただきありがとうございました。本日の報告会で出されたご意見等は、今後の議会活動に反映させていただきます。市民との意見交換が一番大事だと思っております。今後も議員各位が一丸となって、深川市発展のために全力で取り組んでいきます。

最後に、皆様方のご健勝でのご活躍をお祈り申し上げ、閉会とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



議会報告会実行委員会 役割分担

司会進行	北村 薫	実行委員長、山本 時雄	副実行委員長
報告者	宮澤 孝司	総務経済常任委員長	
	田畑 陽美	厚生文教常任委員長	
	村上 誠	予算審査特別委員長	
	鶴岡 恵司	議会改革特別委員長	
文書記録	伊藤美恵子	議員、新田 旺	議員、松本 雅祐 議員
記録写真	佐々木一夫	議員	
マイク	有働 正夫	議員	
受付	鶴岡 恵司	議員、松原やす子	議員